

『おやすみスローフェラ』

声の出演：逢坂成美

シナリオ：ツヅル

イラスト：小夏チハ

制作　　：オーガソフト



【0 眠れぬ夜は】

……お待たせ。

ごめんね、遅くなっちゃって。

待ちくたびれちゃったかな？

……ふふふっ、そうみたいだね。

それじゃあ今日も、お姉ちゃんと一緒にねんねしようか？

ほら、横になって？

今日はどんな一日だった？

きっと、色々大変な一日だったよね。

嬉しいことはあった？

もしかしたら、嫌なこともあったかもしれないね。

だけどね、それでいいんだよ。

良いことも悪いことも、全部含めて一日なんだから。

……それに、嫌なことがあっても大丈夫。

こうしてお姉ちゃんが添い寝して、慰めてあげるから。

ほら、おいで？

ぎゅーってしながら頭撫で撫でってしてあげる。

ぎゅーっ……撫で撫で……撫で撫で……。

ふふっ、とっても気持ちよさそうな顔してる。

今日も一日お疲れ様。

たくさん寝て、明日も頑張ろうね？

それじゃあおやすみ。

良い夢見てね？

……どうしたの？

もしかして眠れない？

うーん、どうしてかなあ。

お昼寝でもした？ ……違うよね。

……あつ。

お姉ちゃん、気づいちゃった。

もしかしてバレてないとでも思ってる？

お姉ちゃんは誤魔化せないよ～？

ほら、キミこんなところ大きくしちゃってる。

これじゃあ眠れないのも仕方ないね。

さっきお姉ちゃんが抱きしめた時、興奮しちゃったんだ？

おっぱいぎゅーって押し当てちゃったもんね。

……ううん、いけないことじゃないから安心して。

むしろお姉ちゃん、ちょっと嬉しいくらいだよ。

でも、このままじゃ眠れないよね。

どうしょっか？

一番簡単なのは、やっぱり気持ち良くなることかな。

男の子って、射精した後は眠たくなるんでしょ？

だけど、今からエッチしたら疲れちゃうよね。

体、たくさん動かさないといけないから……。

だから、今日はお姉ちゃんがお口でしてあげる。

それならキミは動かなくて良いから……ね？

……ふふっ、さっきよりおちんちん大きくなったね。

期待してくれるの、お姉ちゃん嬉しいよ。

それじゃあ始めようね。

【1 マシュマロキス】

……あ、始める前に一つだけ。

大事なことからよく聞いてね？

眠くなったら、いつでも寝て良いよ？

それに、出したくなったらいつでも出して良いからね。

いつ出しても、お姉ちゃんが受け止めてあげるから。

キミの精液だもん、嫌なんかじゃないからね。

……ふふっ、期待してるの？

鼻息、すごく荒くなってるよ。

でもこんなに興奮したら、逆に目が覚めちゃうね。

あんまり興奮しすぎないように、まずはリラックスしようか？

ほら、おいで？

さっきみたいにまた、頭撫で撫でてしてあげる。

お姉ちゃんのおっぱいに顔うずめて？

そう……ふふっ、可愛い。

キミはお姉ちゃんのおっぱい大好きだもんね。

休みの日は、一日中こうやってずーっとおっぱい楽しんでもんね。

お姉ちゃんね、こうやってキミを甘やかすの大好き。

こうしてる時間が、一日で一番幸せな時間かも。

キミはどう？ リラックスできる？ ほら、お姉ちゃんにお顔見せてみて？

……ムラムラしてるキミには、刺激が弱すぎるかな。

だったら……ちゅっ。

キスでもしようか？

お姉ちゃんの唇、柔らかいでしょう？

いつキミとキスしても良いように、リップクリーム塗ってるの。

……だけどね、もっとお姉ちゃんの柔らかいキスを味わえる方法があるの。

知りたい？ ふふっ、キミはお姉ちゃんとのキス大好きだもんね。

それじゃあお姉ちゃんの言う通りにしてみて。

頭からつま先まで、全身の力を抜くの。

少しでも力が入っていたら、フワフワの柔らかいキスじゃなくなっちゃうから……。

力、抜ける？ 難しいなら、お姉ちゃんと一緒に深呼吸してみよっか？

ほら、吸って……吐いて……吸って……吐いて……。

お姉ちゃんも力が抜けてリラックスできたよ。

キミは？

……ふふっ、出来たみたいだね。

それじゃあフワフワの柔らかいキス、試してみて？ ちゅっ……ちゅっ……。

ふふっ、気に入ってくれた？

キミの……キミだけの唇だよ……ちゅっ……ちゅっ……。

優しく受け止めて……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……。

ふふっ……気持ち良い？ もっとしたい？

ほら、良いよ……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……。

お姉ちゃんの唇大好き？

お姉ちゃんも、キミの唇大好きだよ……ちゅっ……ちゅっ……。

ほら、お姉ちゃんに全部任せて……んちゅっ……んっ……んむっ……。

ちゅっ……ちゅむっ……んむうっ……ちゅっ……ちゅ……。

どう？

……ふふっ、とっても気に入ってくれたみたいだね。

激しいキスも良いけど、こういうまったりとしたキスも良いね。

寝る前に優しいキスすると、ぐっすり眠れそうじゃない？

ちゅっ……ちゅむっ……んちゅっ……はむっ……ちゅっ……。

んちゅっ……ちゅ、んむっ……。

ん、ちゅっ、はむちゅっ……んちゅっ、ん……ちゅっ……んちゅ、あ……。

ん……はあ……体、すごく熱くなってきたね。

それにここも……ふふっ、さっきよりも堅くて熱い。

だんだん体が気持ち良くなってきたんだね。

気持ち良くなってくれて、お姉ちゃん嬉しいよ。

だけどね、お姉ちゃんはキミにもっともっと気持ち良くなって欲しいんだよ。

だから今度は、色んなところにキスしちゃおっかな。

【2 フェザーリップ】

ちゅっ……ふふっ、びっくりした？

おでこにキスするなんて、初めてだもんね。

なんだか子供にするみたい……。

だけど、だからこそ愛が伝わると思わない？

お姉ちゃんの愛、感じられるかな？

ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……。

ふふっ、くすぐったいかな？

そうだよね、少しやり過ぎたかもしれないね。

だったら……首にキス、なんてどう？

ちゅっ……ふふっ、体がビクンってしたね。

首にキスされるのってくすぐったいよね。

キミがいつもしてくれるキス、お姉ちゃん最初にくすぐったいよ。

だけど……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ちょっとずつ、エッチな気分にならない？

ほら……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……。

ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ふふっ、でもあんまり強いキスはダメだね。

首筋って、キスの痕が付きやすいから……。

明日みんなに、こうしてエッチなことしてたってバレたらダメでしょ？

だから今日は軽いキスにしておくね……ちゅっ……ちゅ……んちゅっ……。

次は……キミのおっぱいにキスしちゃうか。

ちゅっ……ちゅむっ……服の上からでも、お姉ちゃんのキス分かる？

そっか、だったら……ちゅっ……乳首はこの辺りかな？

ちゅっ……ちゅっ……ちゅ……んふっ、ビクってした。

ここが乳首で正解だね？

ちゅっ……ちゅちゅっ、ちゅっ……。

いつもキミがしてくれるみたいに、優しくするから……ちゅっ。

ちゅっ……ちゅむっ……ちゅっ……ちゅむちゅちゅっ……。

男の子でも、乳首は感じるんだね。

すごい良い発見しちゃったなー……えへへっ。

もっと下はどうか？

……ふふっ、服がめくれておへそが丸見えだよ？

ここもキスして欲しいのかな？

ちゅっ……んちゅっ、ちゅっ……ちゅっ……ちゅむっ……。

おへそは少しくすぐったいかな？

でも、おちんちんはまた大きくなってるみたいだよ？

感じちゃうのかな？ ちゅっ……ちゅっちゅっ……ちゅるっ……。

ちゅむっ、ちゅっ……ちゅっ……ちゅうっ……。

……ふふっ、ちょっと焦らし過ぎちゃったかな？

おちんちんがもうパンパンになっちゃったみたい。

……だけでももう少しだけ、焦らしちゃおっかなー。

ふふっ……服越しおちんちに頬ずり、なんてどう？

ほらこうやって……スリスリ……スリスリ……。

……あっ、またおちんちんビクンってした。

服の上からでも、ちゃんと気持ち良くなれるんだね。

それじゃあ……こっちはどうか？

んっ……この辺かな？

おちんちんの玉……ちゅっ、ちゅっ……ふふっ、ここだ。

キミは感じやすいね。

こうやってキスされるだけでほら……ちゅっ、ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ。

服越しでも舐めたら感じるのかな？

試してみよっか……れろっ……れろちろっ、ちゅっ、ちゅるれろっ、ちゅくっ……。

ふふっ、感じるみたい。

……あれ？　なんだか濡れた痕があるよ？

もしかして、我慢汁お漏らししちゃったのかな。

服の上からだけど、こんなに刺激しちゃったからだね。

それじゃあそろそろ、おちんちん出しちゃおっか。

もう我慢出来ないでしょ？

大丈夫、お姉ちゃんがしてあげるから……ほらっ。

ふふっ、すごく大きくなってね。

カチカチだよ？　お姉ちゃんにたくさん興奮してくれたんだね。

それじゃあ次はおちんちんを……ん？

どうしたの？　モジモジしちゃって……あ、分かった。

お姉ちゃんのおっぱい見たいんだ？

もう、本当にキミは甘えん坊さんなんだから。

それじゃあお姉ちゃんのおっぱい見る？　見たい？

……ふふっ、分かりやすいねキミは。仕方ないなあ……。

んっ……ふふっ、ゆっくりファスナー下ろしてるのバレた？

キミの反応があんまり面白いから、ついね。

それじゃあ焦らすのはやめて……ほら、お姉ちゃんの谷間だよ？

これで満足？　……じゃないよね。

キミは、もっとエッチなところが見たいんだよね？

大丈夫、お姉ちゃん全部分かってるから。

ほら……どんどん下まで下げて……ふふっ、全部下ろしちゃった。

ノーブラだから、全部丸見えになっちゃったね。

どう？　キミが見たがってた、お姉ちゃんのおっぱい。

ほら……こうして少し体を揺らすだけで、プルプル揺れるくらいに柔らかいんだよ。

……ふふっ、おちんちんがまた大きくなったね。

お姉ちゃんのおっぱい見て、もっと興奮しちゃったんだ？

それじゃあこのおちんちん、もっと気持ち良くしてあげるね……。

【3 スローフェラ】

お姉ちゃんの唇の柔らかさ、覚えてる？

さっきあんなにたくさんキスしたばかりだもん、覚えてるよね。

それじゃあ想像してみて？

お姉ちゃんのこの柔らかい唇で、玉々にキスされたらどうなるかな？

……ふふっ、期待しちゃうね。

鼻息荒くなってるよ？ 可愛いんだから、もうっ。

そんなにキスして欲しい？

それじゃあしてあげる……ちゅっ……ふふっ、おちんちんがビクッてした。

もっとして欲しい？

ほら……ちゅっ、ちゅるっ、ちゅむっ、ちゅるっ、ちゅ、ちゅっ、ちゅむむっ……。

ちゅるるっ……ちゅむ、ちゅちゅっ……。

おちんちんのビクビク、止まらないね？

そんなに気に入ってくれて、お姉ちゃんも嬉しいよ。

それじゃあキミの大好きなお姉ちゃんのキス、おちんちんにもしてあげようね。

ちゅっ……ちゅっ……んふふっ、もどかしい？

本当は早くおちんちん啜えて欲しいの、お姉ちゃん知ってるよ？

でも……こうやって焦らされるキミの表情見るの、楽しいんだ。

だからもっと見せて……ちゅっ、ちゅっ……んちゅっ、ちゅむっ……。

ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……んちゅっ……ちゅ。

ふふっ、可愛い。なんだか、もっともっとたくさん焦らしたくなっちゃった。

それじゃあ今度は、竿部分をはむはむしてあげるのはどう？

柔らかい唇で挟まれたら、もっと気持ち良いんじゃないかな。

ほら……はむっ。んふふっ、思った通り。

とっても気持ちよさそうな顔してるよ、キミ。

はむっ……はむっ、はむちゅっ……ちゅっ……はむっ。

んちゅっ、ちゅっちゅ……はむちゅっ、ちゅむっ、んんむうっ……ちゅっ……ちゅ。

……そろそろ我慢の限界かな？

ごめんね、お姉ちゃん焦らし過ぎちゃった。

……ふふっ、亀頭がパンパンだね。

期待して、こんなに膨れあがっちゃったんだ？

それに、熱が出たみたいにすごく熱い……大丈夫かな？

お姉ちゃんがふーってして、冷ましてあげるね。

いくよ？ ふーっ……ふーっ……ふーっ……。

ふふっ、逆効果だったみたい。

息を吹きかけると、もっとおちんちんがパンパンになっちゃう。

息で冷ますより、お口で気持ち良くしてあげた方が良いみたいだね。

それじゃあ、おちんちんの先端にキスしちゃうね？

ん……ちゅっ……ちゅっ……。

しょっぱい……我慢汁だね。

たくさん焦らしたから、お漏らししちゃったんだ？

……だけど、不思議なの。

お姉ちゃんキミの我慢汁の味、もっと味わいたい……。

ちゅっ……んちゅっ、ちゅっ……んっ、んあっ……ちゅっ……。

んちゅっ、れろっ……んっ、ああっ……んちゅっ……。

不思議……お姉ちゃんね、なんだか変な気分なの。

キミのエッチな液、味わっているだけなのに……。

……お姉ちゃんね、もう我慢出来ない……。

キミのおちんちん、食べちゃってもいいかな……？

良いよね……いただきます……。

れろっ、ちゅっ、ちゅむっ……んっ……んちゅっ、じゅるっ。

ちゅむっ……ちゅくっ、じゅるっ、ちゅっ、ちゅるれろっ、ちゅむっ。

あう、んっ、んんうっ……ちゅちゅっ、じゅりっ、ちゅむっ……。

んちゅくっ、ちゅるっ、ちゅむじゅるっ……。

美味しい……キミのおちんちん、美味しいよ……はむっ、んちゅっ。

ちゅむじゅるっ、ちゅっ、ちゅぷうっ……れろっ、んちゅるっ、ちゅむみっ。

はあ……はあ……はあ……。

ね、ねえ……笑わないで聞いてくれる……？

お姉ちゃんね、気持ち良いの……。

キミのおちんちんペロペロってしてるだけで、気持ち良くて……。

お姉ちゃんが奉仕してあげてるのに、どうしてかな……。

だけどね、すごく気持ち良くて……おまんこ濡れちゃってるみたい。

お口におちんちんが当たると、体が熱くなって……。

お姉ちゃん、すごくエッチな気分になっちゃうの。

もしこのまま、キミがお姉ちゃんのお口の中で出したら、

お姉ちゃん……イっちゃうかもしれない。

……お姉ちゃん、すごく恥ずかしいこと言ってるね。

ごめんね……あれ？

おちんちん、また大きくなってる……？

もしかして、お姉ちゃんを感じてるって聞いて興奮してるの？

……ふふっ、そっか。

お姉ちゃん恥ずかしいけど、キミが興奮して気持ち良くなってくれるなら嬉しいよ。

だったら、お姉ちゃん気持ち良いの我慢しないことにするね。

だってそうすれば、キミももっと興奮して気持ち良くなってくれるから……。

ごめんね、中途半端でやめちゃって。

続きするから、お姉ちゃんと一緒に気持ち良くなろっか？

【4 ねっとりディープスロート】

……もしかしたら、おちんちんだけじゃ物足りなくなってきたかな？

寝る前だけど、こんなにおちんちん大きくさせてるもんね。

だったら、お姉ちゃんが色んな部分触ってあげる。

だから、たくさん気持ち良くなってリラックスしてね。

そうだな……腰なんてどうかな。

ほら……ふふっ、くすぐったい？

やっぱり男の子でも感じるんだね、こういう場所。

お尻はどうか？ ……やっぱり、思った通りね。

女の子は、こういう部分感じやすいのは知ってるよね？

男の人も女の人も、興奮してる時は一緒なのね。

……だけど、一番感じる場所は違うよね。

女の人はおまんこだけど、男の人はここ……おちんちん。

……んふふっ、玉々がパンパンに膨らんでるね。

たくさん刺激したから、早く射精したいのかな。

……玉々触られるの好き？

ほらこうやって指でなぞるの……ふふっ、ブルブルって体が震えたよ？

気持ち良いんだ？ だったらもっと触るね。

……こうやっておちんちんの根元から、指でつーってなぞられるのはどう？

あ、これも好きなんだ？

ほら、もう一回……もう一回……もう一回……。

こうやって玉々と根元の部分刺激しながら、

さっきみたいにお口の中で気持ち良くなってみようか。

あむっ……んちゅっ……ちゅっ……じゅっ……じゅぶっ……。

んふっ……我慢汁、また出てきてるよ……んっ、んじゅっ。

んじゅっ……じゅっ……じゅっ……じゅるっ……じゅぶっ……。

玉々触ると、おちんちんビクビクする……んじゅっ……じゅっ……んじゅるっ。

んじゅちゅっ……ちゅじゅっ……ちゅる……じゅっ……。

じゅぼっ、じゅるちゅっ……。

カリ好き……？ 舌で舐めると、もっと堅くなってる……んふ、んちゅっ……ちゅう。

んじゅるっ……ちゅぶっ……じゅるっ……んちゅっ……んちゅっ……ちゅ。

ちゅ、ちゅむっ……じゅりゅっ……じゅるっ……じゅるっ……じゅっ……じゅっ。

ちゅむ……ちゅっ……。

っはあ……はあ……はあ……はあ……。

どう？ 触りながらお口でされるの気持ち良い？

お姉ちゃんもね、気持ち良いよ？

おちんちんがビクビクって動いて、お口の中を刺激してくれるの。

もうね、ずーっとずーっとしゃぶっていたいくらい。

おちんちんがふやけるまで、お口の中で可愛がってあげたいよ。

だってそうすれば、一緒に気持ち良くなれるから。

……ねえ、またお口に入れて良い？ 入れるよ？

んちゅ……じゅぶっ……じゅるっ……じゅくっ……んんっ。

れろっ……んちゅれろっ……んっ……？ んんっ……？

っはあ……はあ……はあ……おちんちん、すごく堅い……。

もしかしたら、もうそろそろ出ちゃいそう？

……そっか。なんだかちょっと寂しい気がするな。

だって今日はお口でしかしてあげられないから。

いつもはお姉ちゃんのおまんこ使って、気持ち良くなってるのにね。

でも仕方ないよね、もうこんな時間だから。

……あ、そうだ。

良いこと考えついた……ふふっ、知りたい？

あのね……お姉ちゃんの喉の奥、使ってみない？

ほら、あーん……ここ、見えるでしょ？

喉の奥ってね、キュってしまって気持ち良いんだって。

おまんこで締め付けるみたいに、おちんちんを気持ち良く出来るの。

キミも出すなら、たくさん気持ち良くなってからが良いでしょ？

だから今度は、お姉ちゃんのお口の奥までおいで？

いくよ？ んっ……うっ……んうっ……んっんっ……んぶ……。

ん……じゅるぶっ……んっ……じゅぶ、あ……。

ぢゅぶ……じゅぶっ……んじゅ……じゅばっ……じゅぶるっ……あっ。

じゅる……んっぢゅっ……ぢゅるぶっ……んっ……ぢゅぶりゅぶっ。

じゅぶりゅっ……ぢゅぶるっ……んんんっ……んっ……ぢゅりゅっ。

きもちひい……？

ほお、良かった……じゅぶっ……んぢゅっ……。

ぢゅっ……ぢゅぶっ……んぶっ……んっ……ぢゅくうっ……じゅっ……。

じゅるっ……じゅぶじゅるっ……ぢゅりっ……ぢゅりれろっ……。

じゅりっ……ぢゅりりっ……ぢゅっ……ぢゅぢゅうっ……ぢゅっ……。

ぢゅぢゅっ……ぢゅむっ……じゅむぢゅむっ、ぢゅくっ……ぢゅるじゅっ。

んっ……？ そろそろ出そう……？ 良いよ、出ひて……。

このまま、お姉ひゃんのお口にひようだい……？

んぢゅむっ……じゅっ……ぢゅくっ……ぢゅぶっ……ぢゅくぐぶっ……。

じゅりっ……じゅるっ……じゅむっ……んぢゅうっ……ぢゅくぢゅうっ……。

ぢゅむぢゅっ……じゅぶぢゅるっ……んぢゅっ……ぢゅみつ……ぢゅぶっ……。

んっ……んんっ……ぢゅむぢゅりゅっ、ぢゅりゅりゅりゅっ……んんう～～っ！！

んっ……んっ……ごくっ……ごきゅっ……んきゅっ……。

ん……んんっ……んじゅるっ……ぢゅぶっ……ぢゅぽんっ……はあ、はあ、はあ……。

たくさん、出たね……はあ……はあ……。

おちんちん、喉の奥で暴れてたよ……んっ、はあ……はあ……。

お姉ちゃんも……お姉ちゃんもね……？

イっちゃったの……お口の中で出されて、気持ち良くて……はあ……はあ……。

……あ、まだ残ってるね……ほら、精液出てる……っ。

お姉ちゃんの喉の奥で、全部絞り出してあげるからね？

はむっ……んちゅっ……じゅるっ……んぶっ……ぐっ……。

ぐ……ぢゅくうっ……ぢゅるるっ……ちゅっ……じゅくっ……じゅるうっ……。

んじゅくっ……じゅるっ……じゅっぶ……じゅ……じゅる……ん……ん……。

んちゅくうっ……ぢゅるぢゅぐっ……ぢゅぶっ……。

んっ……んっ……んっ……ちゅぽんっ……はぁ……はぁ……はぁ……。

お姉ちゃんがキミの精液、全部出してあげたからね……？

最後に、おちんちんのお掃除しよっか？

いつもみたいに、おちんちんの先っぽはお姉ちゃんの唇で……。

あむ……ちゅるちゅっ……んちゅっ……ちゅっ、ちゅくっ、ちゅむっ。

ちゅむりゅっ、ちゅっ、ちゅっ……。

ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……ちゅるちゅっ。

ちゅっ、んちゅっ……れろちゅ……ちゅるちゅうっ。

精液が出る穴は、舌で優しくお掃除するよ？

れろっ……れろじゅるるっ、れろじゅるっ、んちゅっ。

じゅっ……れろじゅるる……ちゅっ……んちゅるるっ……ちゅぽんっ。

はい、おしまい。これでおちんちん、綺麗になったよ。

お疲れ様……ちゅ……ちゅっ。

【5 おやすみなさい】

軽くするつもりだったけど、随分時間が経っちゃったね。

もうこんな時間……いい加減寝ないと。

……お姉ちゃんのお口の中、どうだった？

本当はおまんこで癒してあげたかったけど……満足できた？

……そっか、良かった。

お姉ちゃん頑張った甲斐があったよ。

キミがそんなに喜んでリラックスできたのなら、お姉ちゃん嬉しいよ。

……それに、お姉ちゃんも気持ち良かったから。

たまにはこうして、まったくイチャイチャするのもいいね。

時間があるときはエッチしたいけど……でも、今日のも好きだよ。

……ふふっ、すごく眠たそうな顔してる。

あんなに出したもんね、疲れて心地良い眠さかな？

それじゃあほら……今日もお姉ちゃんのおっぱいに、お顔をうずめていいよ。

……んっ……お姉ちゃんのおっぱい、ふかふかで気持ち良いでしょ？

今日はこのまま、おやすみしよっか。

……ふふっ、キミが眠るまでこうして頭撫で撫でってしてあげるからね。

ほら、おやすみ。

良い夢見てね？

.....。

.....。

.....。

.....すー.....。

すー.....すー.....すー.....。